

## 説明文を読むとき注意したい表現

### 文章構成を見よう

序論（はじめ）	問題提示，事柄の紹介をみつけよう。 問題が隠されている時もありますよ。
本論（なか）	問題の説明，問題の答えになること いくつかの例が紹介されていますか。 その例について筆者は何と言っていますか。
結論（おわり）	問題についての感想・意見，問題のまとめ 筆者が言いたいことが書いてありますよ。

### キーワード（重要語句）を見つけよう

見つけるときのヒント

- ・ 題名に使われた言葉
- ・ 繰り返して使われる言葉（言い方が変わる時もあります。）
- ・ 主語になる言葉（主語が書かれていない文は補ってみましょう。）

### 筆者の表現を見よう

- (1) 主語・述語を確かめてみよう。
- (2) 文のつながりに気をつけよう。
  - ・ 接続語（しかし，そして，また，つぎに　そこで　など）
  - ・ 指示語（これ　それ　あれ　この　その　など）
- (3) 文末を確かめよう。
  - ・ 断定表現（～ものです。～ます。）確かな情報のときに使います。
  - ・ 推量表現（～ことでしょう。）問いかけ，疑問の投げかけ，不確かな情報
  - ・ 理由・説明の表現（～からである。～のである。）理由や説明のときに使います。
- (4) 時間の流れを見よう。
  - ・ 数字で表わされているもの（年，月，日，時間）
  - ・ 言葉で表わされているもの（そのうち，～したあとに）
- (5) 普通と違う言い方に目を向けよう  
例）～に達するものまでである。　　またたく間に  
爆発的にはんしょくした。　　無尽蔵ともいえる  
畑はやせ細っていたのである。

（「イースター島にはなぜ森林がないのか」より）